

“有機農業” ってこんな農業。

有機農業は、生物の多様性、生物的循環及び土壌の生物活性等、農業生態系の健全性を促進し強化する全体的な生産管理システムです。



有機生産システムにおいて特有の機能を発揮させるために、
有機農業では以下の手法が用いられます。



化学合成資材を使用しない



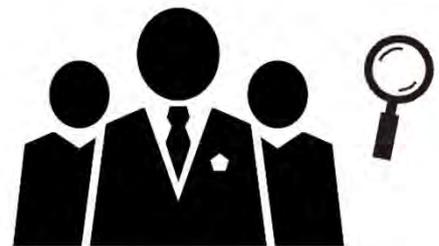
可能な限り耕種的、生物的、物理的な
除草・防除方法を選択する



有機JASマークは、**信頼の証。**



1 有機JAS(※)の基準に従って生産する



2 第三者機関が検査し認証される



3 有機JASマークを表示して販売可能に

※有機JASとは

たい肥による土作りを基本とし、は種又は植付け前2年以上化学肥料や化学合成農薬を使用しないほ場で生産するなど、環境への負荷を低減した持続可能な生産方式の基準。

有機JAS×ちよびつとづかん 動画公開中！ ▶

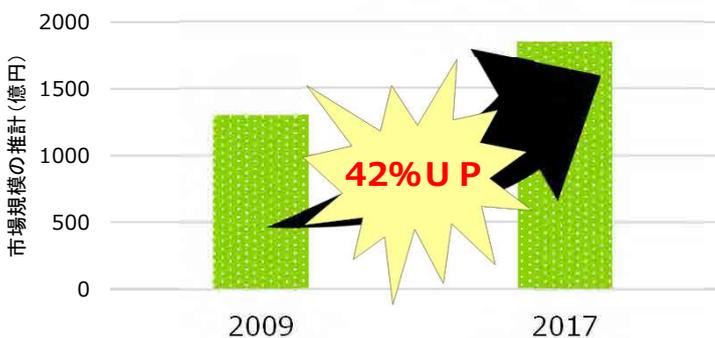


農林水産省

データから見る 有機農業

Data 1

有機食品市場規模の推計値



✓ 有機食品の市場規模は、**8年間で42%増加**しています。

出典(2009年):『日本におけるオーガニック・マーケット調査報告書2010-2011』(IFOAMジャパン、オーガニックマーケット・リサーチプロジェクト)より
出典(2017年):『平成29年度 有機食品マーケットに関する調査結果』(農林水産省農業環境対策課)より試算



Data 2

新規参入者における有機農業等への取組状況



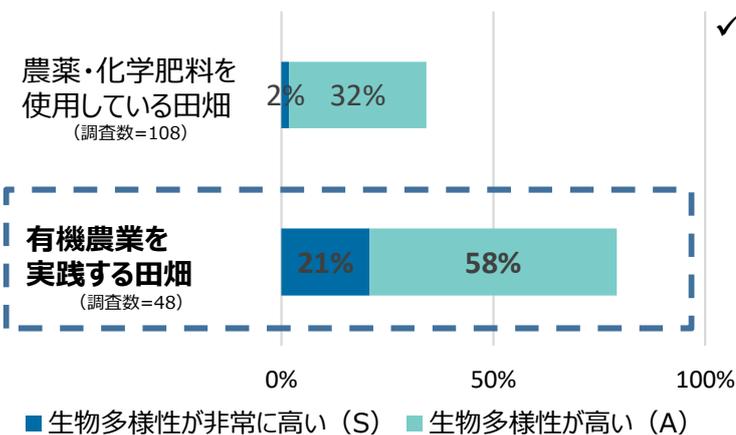
✓ 新規参入者で見ると、**約3割が有機農業に取り組んでいます。**

出典：新規就農者の就農実態に関する調査結果（平成28年度）
全国農業会議所全国新規就農相談センター調べ



Data 3

有機農業を実践する田畑における生物多様性



✓ 有機農業を実践する田畑では、**生物多様性保全効果が高い**という調査結果が得られました。

出典：環境保全型農業直接支払交付金最終年評価(R1.8)
「農業に有用な生物多様性の指標生物調査・評価マニュアル」に従い4段階(S,A,B,C)で評価

